平成29年度

今　治　市　桜　井　財　産　区

決 算 審 査 意 見 書

今 治 市 監 査 委 員

監　第　113　号

平成30年9月25日

今治市桜井財産区

今治市長　菅　　良　二　様

今治市監査委員　渡　辺　英　徳

同　　野　間　有　造

平成29年度　今治市桜井財産区決算審査意見書の提出について

地方自治法第２３３条第２項の規定により、審査に付された平成29年度今治市桜井財産区歳入歳出決算とその証書類を審査した結果、次のとおりその意見書を提出する。

平成29年度　今治市桜井財産区決算審査意見書

【１】審査の対象

平成29年度今治市桜井財産区歳入歳出決算

歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書

【２】審査の期間

平成30年6月15日から9月25日まで

【３】審査の方法

歳入歳出決算、その他政令で定められた書類について関係諸帳簿、証書類と照合し、計数の正確性、予算の執行状況の適否等について審査した。

【４】審査の結果

審査の対象となった決算、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、関係法令に準拠して作成されており、計数は正確であり、予算執行についてもおおむね適正であった。

【５】審査の概要

（１）決算規模

予算現額1,874万9千円に対し、歳入決算額は1,883万6千円（執行率100.5％、収納率100％）、歳出決算額は84万円（執行率4.5％）である。歳入歳出差引残額1,799万6千円は、翌年度へ繰越している。

予　算　決　算　対　照　表

（単位　千円、％）

区　分	予算現額 (A)	調　定　額 (B)	決　算　額 (C)	予算現額に対する増減額又は不用額	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)	平成28年度決　算　額	対前年度増減	
								決　算　額	率
歳　入	18,749	18,836	18,836	87	100.5	100	20,051	△　1,215	△　6.1
歳　出	18,749		840	17,909	4.5		1,464	△　625	△　42.7
差　引	－		17,996				18,587	△　591	△　3.2

（ア）歳　入

歳　入　決　算　状　況

（単位　千円、％）

区分 款	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	執行率 (C/A)	収納率 (C/B)	収入済額構成比率	平成28年度収入済額	対前年度増減	
								収入済額	率
使用料及び手数料	8	10	10	119.1	100	0.1	9	1	6.1
財産収入	236	236	236	99.8	100	1.3	5,600	△ 5,364	△ 95.8
繰越金	18,500	18,587	18,587	100.5	100	98.7	14,438	4,149	28.7
諸収入	5	4	4	75.7	100	0.0	4	△ 0	△ 6.4
計	18,749	18,836	18,836	100.5	100	100	20,051	△ 1,215	△ 6.1

収入済額は、前年度と比較すると6.1％、121万5千円減少している。これは主に、繰越金が414万9千円増加したものの、財産収入が536万4千円減少したためである。

収入済額の主なものは、繰越金1,858万7千円（収入済額に占める割合98.7％）、財産収入23万6千円（同1.3％）である。

（イ）歳　出

歳　出　決　算　状　況

（単位　千円、％）

区分 款	予算現額 (A)	支出済額 (B)	不用額	執行率 (B/A)	支出済額 構成比率	平成28年度 支出済額	対前年度増減	
							支出済額	率
議　会　費	275	195	80	70.9	23.2	202	△ 7	△ 3.6
総　務　費	4,439	645	3,794	14.5	76.8	1,262	△ 617	△ 48.9
予　備　費	14,035	－	14,035	－	－	－	－	－
計	18,749	840	17,909	4.5	100	1,464	△ 625	△ 42.7

支出済額は、前年度と比較すると42.7％、62万5千円減少している。

支出済額の内訳は、議会費19万5千円（支出済額に占める割合23.2％）、総務費64万5千円（同76.8％）である。

節別における主なものは、浜墓地維持交付金29万円等の負担金補助及び交付金29万3千円、議員報酬19万2千円等の報酬26万6千円である。

（２）財産に関する調書

（ア）公有財産

当年度末現在における土地は433,014.93㎡、建物は930.15㎡、立木の推定蓄積量は45.17㎥で、当年度中の増減はない。

（注）１．金額は、原則として千円単位で表示し、単位未満は、四捨五入の上表示した。そのため差額又は合計額が一致しない場合がある。
２．比率（％）は、小数点以下第２位を四捨五入の上表示した。そのため構成比については、合計が一致しない場合がある。